



外皮用殺菌消毒剤
エタノール 76.9~81.4vol% 含有

薬価基準収載

消エタサラコール

■ 製品特徴

- 1. 幅広い抗菌スペクトルを有します。**
グラム陽性菌・陰性菌、酵母菌、一部のウイルス等に対し殺菌効果を有します。
- 2. 経済性に優れています。**
消毒用エタノールと同質のエタノールに、少量のイソプロパノールを添加することで、経済性に優れています。
- 3. ゴミを75%削減できる減容ボトルを使用しています。**
使用後、両手で簡単に折りたためます。



- ① ボトルの真ん中を両手で持ち、つぶす。
- ② しっかりと押さえ込んだ後、空気が入らないようにキャップをしめ廃棄する。

【禁忌】
(次の部位には使用しないこと)
損傷皮膚及び粘膜(刺激作用があるため)



原液

液状

環境
対応

減容容器

殺菌効果

消エタサラコールを各種細菌(グラム陰性菌、グラム陽性菌)に30秒間作用させ、作用後に生残している細菌数からその殺菌効果を検討しました。その結果、いずれの細菌に対しても十分な殺菌効果が認められました。

表1 消エタサラコール作用前後の菌数(CFU/mL)

	供試菌	供試菌数	生残菌数
グラム陰性菌	<i>Escherichia coli</i> ATCC25922	6.3×10 ⁸	検出限界以下
	<i>Pseudomonas aeruginosa</i> ATCC27853	1.6×10 ⁹	検出限界以下
グラム陽性菌	<i>Enterococcus faecium</i> ATCC6569	2.4×10 ⁸	検出限界以下
	<i>Staphylococcus aureus</i> ATCC6538	8.9×10 ⁸	検出限界以下
	<i>Staphylococcus aureus</i> ATCC700698*	1.2×10 ⁹	検出限界以下

* MRSA
文献：社内資料

皮膚刺激性

16人の被験者(男性8人、女性8人)の上腕部の2箇所に、消エタサラコールおよび消毒用エタノールをそれぞれ10μLずつ塗布し、30分経過後の状態を目視で観察することで皮膚刺激性を評価しました。その結果、両製剤の皮膚刺激性は軽度で、ほぼ同等でした。

表2 各製剤の判定結果

性別	製剤	
	消エタサラコール	消毒用エタノール
男性1	0	0
男性2	0	0
男性3	0	0
男性4	0.5	0.5
男性5	0	0
男性6	0	0
男性7	0.5	0.5
男性8	0	0
女性1	0	0
女性2	0	0
女性3	0	0
女性4	0.5	0.5
女性5	0	0
女性6	0	0
女性7	0	0
女性8	0	0

判定基準

皮膚の症状(目視)	評点
反応なし	0
軽度の紅斑	0.5
明らかな紅斑	1.0

文献：社内資料

Drug Information 2008年9月改訂 第4版添付文書より作成

外皮用殺菌消毒剤 消エタサラコール

商品名	和名	消エタサラコール	販売開始年月	2006年1月	日本標準商品分類番号	872615
承認番号	21700AMZ00710000	製造販売元	サラヤ株式会社	薬価収載年月	2006年7月	
【禁忌】(次の部位には使用しないこと) 損傷皮膚及び粘膜(刺激作用があるため)						
組成・性状	エタノール(C ₂ H ₆ O)76.9~81.4vol%を含有する。添加物としてイソプロパノールを含有する。無色透明の液である。					
効能・効果	手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器の消毒					
用法・用量	本品をそのまま消毒部位に塗布する。					
使用上の注意	<ol style="list-style-type: none"> 重要な基本的注意 <ol style="list-style-type: none"> 眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。 広範囲又は長期間使用する場合、蒸気の吸入に注意すること。 副作用 <p>本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 過敏症：発疹等の過敏症状(頻度不明)があらわれることがあるので、このような場合には使用を中止し、適切な処置を行うこと。 皮膚：刺激症状(頻度不明)があらわれることがあるので、このような場合には使用を中止すること。 臨床検査結果に及ぼす影響 <p>注射部位に発赤を起こすことがあるので、アレルギーテストの判断を妨害することがある。</p> 適用上の注意 <ol style="list-style-type: none"> 投与経路：外用にのみ使用すること。 使用時： <ol style="list-style-type: none"> 同一部位(皮膚面)に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので、注意すること。 血清、膿汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合には、十分に洗い流してから使用すること。 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装力テール等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐食を防止するために0.2~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。 引火性、爆発性があるため、火気(電気メス使用等も含む)には十分注意すること。 衣類等につくと変色、脱色することがあるので注意すること。 開封時、容器の肩部又は底部を持ち、液が飛び出さないようにキャップを開けること。 					
薬効薬理	本剤は、使用濃度において栄養型細菌(グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞(炭疽菌、破傷風菌等)及び一部のウイルスに対する効果は期待できない。					
包装	500mL					

■ ご使用の際は、電子添文をよくお読みください。

(2020年12月作成)

品名	内容量 / 規格	1梱入数	商品コード	調剤包装単位コード	
				販売包装単位コード (***** : 有効期限 %%%%)	製造番号
消エタサラコール	500mL	20	44108	(01)04987696100305	
				(01)14987696441085 (17)***** (10)%%%	

■ 製品は改良のため、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。 ■ 写真及び印刷の仕上がり上、現品と色合い若干異なることがあります。 ■ 記載内容は2023年3月現在のものです。

サラヤ株式会社

〒546-0013 大阪市東住吉区湯里2-2-8
<https://www.saraya.com/>

お問い合わせ先 TEL.06-6797-2525

学術的なお問い合わせ先 学術部 TEL.06-4706-3938
 (受付時間：平日 9:00~18:00)